



# ごみマップをつくろう

ごみは、決められた場所に捨てないと、みんなの住んでいるまちがだんだん汚れていってしまいます。

みんなのまちを汚さないために、家や学校のまわりのごみのようすについて調べてみよう！

用意するもの

調査シート、もぞう紙、画板、筆記用具

## すすめ方

① あらかじめ、ごみのようすを調査する場所を決めて、その場所の小さな地図をつくります。

つくった地図を持って、調査に出発します。

※外でごみの調査をするときは、大人の人といっしょに活動しましょう。

② あらかじめ決めてあった場所で、捨てられているごみのようすを調べ、その内容を、調査シートと地図に書き込みます。

③ 家や学校に戻ったら、調べてきたごみのようすを整理し、ごみの種類や量をもぞう紙に書き込み、「ごみマップ」をつくります。写真をはったり、図やグラフを書き入れたりしてもいいよ。

④ できあがった「ごみマップ」を見ながら、次のことについて話し合います。

○どんな場所にごみが多いと思ったか？また、なぜその場所にごみが多いと思うか？

○どんな種類のごみが多くかったか？

○なぜそのごみが多いのか？

○落ちていたごみをそのままにしておくと、どうなると思うか？

○ごみがかたまって落ちていた場所があれば、なぜそうなったか？

○ごみを捨てないようにするためにはどうしたらよいか？ など

## 注意点・工夫

- 商店街や住宅地など、環境の違ういくつかのコースを回り、ごみの種類や量などを比べてみてもよいでしょう。

- 何人かで分担して、「ごみマップ」をつくるのも、よい方法です。

# ちょうさ 調査シート

なまえ

ちょうさ 調査する場所	ばしょ ごみのようす (種類や量など)	ばしょ ごみのあった場所のまわりのようす

## れい ごみマップの例

